

令和6年度 広島県高等学校等学びの変革環境充実奨学金受給申請書兼同意書

下記の生徒及びその保護者等は、次の事項について確認し同意の上、この奨学金の受給を申請します。

- ・ この申請書に虚偽の記載があった場合は、広島県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ・ 生徒用コンピュータの導入に係る学校徴収金に生じた未納又は未収金に関して、学校が当該奨学金からの支払いを求めた場合は、当該奨学金の受領を在籍校の校長に委任し、学校において学校徴収金の未収金等に充当して相殺することに同意します。
- ・ 生徒又は保護者等が広島県に対し高校生等奨学給付金を申請した又は今後申請する場合は、高校生等奨学給付金の支給決定結果を用いて、この奨学金の支給要件等の審査が行われることに同意します。

(各々が上記の事項について同意の上、自署してください。)

申請者 (生徒)	ふりがな		生年月日	平成 年 月 日
	氏名			
	住所	〒		
	在籍学校名 (学科)	立 学校	☐ 全日制 ☐ 定時制 ☐ 通信制	科 第 学年

保護者等①	ふりがな		電話番号 平日の日に連絡される電話番号	- -
	氏名			
	住所	☐ 生徒と同じ(記入不要) ☐ 生徒と異なる(下記に記入してください) 〒		
	申請者との続柄 いずれかの□に✓印を付けてください。	☐ 親権者(父) ☐ 親権者(母) ☐ 未成年後見人 ☐ 未成年後見人である里親 ☐ 主たる生計維持者 ☐ その他()		
保護者等②	ふりがな		電話番号 平日の日に連絡される電話番号	- -
	氏名			
	住所	☐ 生徒と同じ(記入不要) ☐ 保護者等①と同じ(記入不要) ☐ 上記と異なる(下記に記入してください) 〒		
	申請者との続柄 いずれかの□に✓印を付けてください。	☐ 親権者(父) ☐ 親権者(母) ☐ 未成年後見人 ☐ 未成年後見人である里親 ☐ その他()		

【収入要件等の確認書類について】

✓印した区分のとおり収入要件等の確認書類を提出します。

いずれかに✓印が必要

☐ 7月1日現在で生活保護を受給しています。

→別紙「生活保護費受給(見込)証明書」を提出

※ 別紙の「広島県高等学校等学びの変革環境充実奨学金」専用の「生活保護費受給(見込)証明書」を提出してください。

☐ 7月1日現在で生活保護を受給していません。

→次のいずれかの収入要件等の確認書類を提出

- ・ 保護者等全員の個人番号(マイナンバー)カードの写し
- ・ 保護者等全員の令和6年度住民税課税台帳記載事項証明書等
- ・ 広島県以外の都道府県が決定した奨学給付金の支給決定通知書の写し

【この奨学金への申請状況】

✓印した区分に応じて、生徒用コンピュータ購入等代金を記載するとともに、その確認書類（レシート等）を提出してください。

☐ 過去にこの奨学金を申請しています。（受給していない場合も含む。）

いずれかに✓印が必要

追加購入の有無		追加購入したものの代金の支払先	購入代金欄の記載	確認書類（レシート等）
☐	なし	—	不要	不要
☐	あり	学校	不要	不要
☐		学校以外	記載が必要	3 ページに貼付

☐ 初めてこの奨学金を申請します。

生徒用コンピュータ購入状況（代金の支払先）		購入代金欄の記載	確認書類（レシート等）
☐	学校で申し込みを行い、学校へ代金を支払った	不要	不要
☐	学校から案内された EC サイト等で申し込みを行い、業者等へ代金を支払った	記載が必要	3 ページに貼付
☐	家電量販店等で購入した	記載が必要	3 ページに貼付

【購入代金】（該当者のみ記載が必要）

学校が指定等する機器等※¹のうち学校以外に代金を支払って購入等したものについて、購入した商品欄に「○」を記入し、その品目等の内容及び金額等が確認できる書類（レシート・領収書等。EC サイト等で申し込みを行った場合は、受付完了メール等でも可）の写しを3ページの貼付欄に貼り付けてください。

品目等	購入した商品	金額（消費税込み）	購入先（店舗名等）	他制度からの助成額※ ²
パソコン・タブレット端末		円		円
キーボード、マウス、タッチペン				
端末用カバー（ケース） 画面保護フィルム				
初期設定費用				
延長保証料				
通信契約				
セキュリティ対策ソフト				
学習支援ソフト				
その他（ ）				

※¹ 給付の対象とならないもの（上の金額に含めないでください。）

パソコン用カバン、修理費、銀行振込手数料、配送料、外部記憶媒体（任意で購入したもの）、主たる教材として使用されるデジタル教科用図書の購入費、個人が任意（学校の指示によらないもの）に行った通信契約に基づく通信費等

※² 他制度から助成を受けた場合

上の表に記入した品目等で、他制度からの助成（特別支援教育就学奨励費又は児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金による措置費等の支弁対象となる高校生等であって特別育成費等による支援）を受けている場合は、「他制度からの助成額」欄に助成額を記入してください。

【確認書類（レシート等）】（該当者のみ貼付が必要）

貼付欄
(レシート・領収書等の写し)

○ 必要書類のうち、購入等した品目等の内容及び金額等が確認できる書類（レシート・領収書等）の写しをこの欄に貼付してください。

（この用紙からはみ出す場合は、はみ出した部分を用紙側に折り曲げてください。）

次ページの【振込先金融機関】を記入してください。

※ 事務処理欄（この欄は記入しないでください。）

学 校 区 分						給付対象経費（学校一括契約利用分以外の自己調達額）	
全日	定時	通信	特別支援	高専	専修	一括払（修業年限で除算する経費）	円（ ）円
修業年限 年						分割払（修業年限で除算しない経費）	円（ ）円

奨学金の振込みを希望する振込先口座を記入してください。

貼付欄
(通帳等の写し)

○ 必要書類のうち、振込先の通帳の写し（振込先金融機関名、支店名、預金種目、口座番号及び口座名義が確認できる部分）を貼り付けてください。

個人番号（マイナンバー）カード（写）等貼付台紙

私は次の同意事項に同意の上、広島県学びの変革環境充実奨学金の申請のため、生計維持者の個人番号を提出します。

同意事項

広島県教育委員会が、高等学校等就学支援金、広島県公立高等学校等学び直し支援金、広島県公立高等学校等専攻科修学支援金、広島県高校生等奨学給付金、広島県高等学校等奨学金及び学びの変革環境充実奨学金に係る事務手続を処理するに当たって、関係法令等で定められた範囲で提出した個人番号を利用し生徒の在籍期間中における地方税関係情報を取得すること及び取得した地方税関係情報について、前記事務手続間において相互にわたって利用すること。

※ 保護者等の欄は、それぞれの保護者等が同意事項を確認し同意して各々自署してください。

生徒	学校名	広島県立 高等学校	
	生徒氏名	(ふりがな)	
	生年月日	昭和 平成	年 月 日
保護者等① (同意者①)	個人番号		
	氏 名		
	(ふりがな)		
	(自署)		
	生年月日		
	昭和 平成	年 月 日	
	生徒との続柄		
	住 所 (課税地)		
	令和6年 1月1日現在 (市区町村まで)	都 道 府 県	市 区 町 村
	(氏名変更があった場合) 変更前氏名	(ふりがな)	
保護者等② (同意者②)	個人番号		
	氏 名		
	(ふりがな)		
	(自署)		
	生年月日		
	昭和 平成	年 月 日	
	生徒との続柄		
	住 所 (課税地)		
	令和6年 1月1日現在 (市区町村まで)	都 道 府 県	市 区 町 村
	(氏名変更があった場合) 変更前氏名	(ふりがな)	



この欄に保護者等①の
個人番号カードの写し等を貼付してください



この欄に保護者等②の
個人番号カードの写し等を貼付してください

- ※1 個人番号カードの写しが提出できない場合は、個人番号が記載された住民票の写し又は住民票記載事項証明書等を本台紙に添付してください。発行時から住所、氏名等に変更がない場合は、マイナンバーの通知カードの写しを提出することもあります。
- ※2 マイナンバー制度では、DV・虐待等の被害を受けて避難されている方については、その所在地につながる情報（所在の都道府県名又は市町村名）を秘匿することが可能です。希望される方は申請用封筒に記載の連絡先に問合せください。
なお、問合せに関する情報は、マイナンバー制度において上記情報を秘匿する措置をとるためにのみ使用します。
- ※3 提出された個人番号カードの写し等は、事務手続が完了し、既定の保存期間を経過した後、速やかに廃棄します。